

恵庭市では都市計画マスタープランに基づき、恵庭、島松、恵み野の3つのJR駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めてきました。その方向性をさらに進め、3駅を中心に住みやすい環境を整えます。



恵庭駅

恵み野駅

島松駅

PickUp事業

自転車活用

【サイクルフェスタ・恵庭】



恵庭市の魅力やまちの再発見、健康増進など、様々なニーズや趣向を兼ね備えた自転車イベントです。自転車の利用促進と「歩いて暮らせるまちづくり」、地域の活性化を図ることを目的とし、平成28年度より実施しています。

Bicycles Cycle Festival in Eniwa

This cycling event is a way for participants to discover Eniwa's charms, whether for the first time or through new eyes, while promoting public health. The festival offers something for everyone.

【自転車道】

札幌恵庭自転車道は、札幌市豊平川河川敷を基点とし、東札幌などの住宅地やJR北広島駅を通過して、JR恵庭駅を終点とする総延長約32kmの自転車と歩行者が利用する道路です。これまで、札幌市白石区の札幌コンベンションセンターからJR北広島駅までの約20kmが供用されています。現在は、北広島駅から「道と川の駅花ロードえにわ」までの区間の整備が進められています。

Cycling Road

This road serves cyclists and pedestrians. Running from Toyohira Riverbed in Sapporo to all the way to JR Eniwa Station, it goes through the Higashi Sapporo residential district and passes JR Kitahiroshima Station. The full course is approximately 32 km.

【えにくる】



花の拠点のはなふるを中心に、市内3カ所で電動アシスト自転車を出すシェアサイクル「えにくる」。市内観光施設や飲食店への周遊に利用できます。

Enikuru

This bicycle sharing service allows users to rent e-bikes at three locations across the city.

健康増進を意識する人が増え、年々参加者も増えています。

サイクルフェスタ・恵庭は2016年からスタートして「恵みの庭を満喫!」というコンセプトのもと、恵庭のまちの魅力や再発見、健康志向など、さまざまなニーズや趣向を兼ね備えた自転車イベントです。健康増進を意識する人が増え、年々参加者も増えています。

また、他市町村でも自転車イベントは多くありますが、サイクルフェスタ・恵庭では、参加者のスタイルに合わせて市内サイクリングを楽しむことができ、初心者の方も安心して参加できるのが特徴です。

恵庭市では現在、自転車道の整備もすすめていますので、道路が整備されることで市外からも、このイベントに参加される人、自転車に興味を持つ人が増えるという期待感があります。電動アシスト自転車を出すシェアサイクル「えにくる」もありますので多くの方が自転車に乗ってほしいですね。

サイクルフェスタ・恵庭は現在恵庭市内のチェックポイントを自由に巡っていただいておりますが、今後は市内だけではなく市外にもチェックポイントを設け、より楽しめるイベントにしていきたいですね。



サイクルフェスタ・恵庭運営協議会 長崎孝紀さん

18 地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくり

19 水と緑豊かな生活空間づくり

20 安全で円滑な地域交通

21 安定した水供給と持続的な下水処理

22 住み続けたいまちづくり 住まいづくり

23 ごみの減量と適正な処理

24 次世代へつなげる環境



PickUp事業

都市計画マスタープラン

まちづくりの基本的な考え方

水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち

ガーデンシティの確立 —コンパクトなまちづくり—

まちづくり基本方針

方針1 安心とにぎわいのあるまちづくり

- 1) 恵庭型コンパクトシティの推進
- 2) 総合的な交通体系の確立と情報インフラの充実

方針2 豊かで活力のあるまちづくり

- 1) ライフステージに合わせた豊かな暮らしを実現する市街地（住宅地）の推進
- 2) 産業振興への環境づくりの推進

方針3 潤いとやすらぎのあるまちづくり

- 1) 「はなふる」を核としたガーデンツーリズムの推進
- 2) 豊かな農業環境の保全と活用

恵庭市都市計画マスタープランシンポジウム



令和3年に策定された都市計画マスタープランでは恵庭型コンパクトシティに加えて、本市の魅力を活かした安心で豊かな暮らしができる居住環境の整備など「ガーデンシティの確立」を目指し、都市ブランドを高める取り組みを進めていきます。ガーデンシティを実現するためには、都市計画マスタープランに位置付ける施策展開に加えて、市民や各関係者との協働によるまちづくりの展開も必要です。

そこで、2020年11月18日市民や各関係者25名の参加による「恵庭市都市計画マスタープランシンポジウム」を開催し、意見交換を行いました。

得られた意見は、都市計画マスタープランのテーマ別プロジェクトなどに反映しています。

Master Plan for Urban Development Basic priorities for urban development:

1. Public safety and vibrant public life
2. Abundance and vitality
3. Prosperity and comfort